



東海大学 医学部 (一般 2日目)

数学



①

(1) ア. 3 (2) イ. $\frac{5}{3}$ (3) ウ. 1 エ. 6

(4) オ. 18 カ. -2 (5) キ. 4 (6) ク. $-\frac{296}{27}$

(7) ケ. $\frac{3\sqrt{2}}{2}$ コ. $\frac{\sqrt{6}}{2}$

②

(1) ア. $\frac{1}{5}$ イ. $\frac{2}{5}$ ウ. 1 エ. 2

(2) オ. 1 (3) カ. $\frac{1}{a}$ (4) キ. 1

(5) ク. $\frac{(s+1)^2+t^2}{2t}$ ケ. c^2+1

③

(1) ア. 210 イ. 761 ウ. 10 エ. 11

(2) オ. $\frac{1}{2}n^2 - \frac{1}{2}n + 1$ カ. $2n^2 - 2n + 1$

(3) キ. 200

講評

1 小問集合

- (1) 簡単な連立1次方程式を満たす整数の個数
- (2) 対数と式の値。底の変換ができれば解ける
- (3) 傾きの決まった円の接線の方程式。基本的
- (4) 3次関数の最大・最小。基本的
- (5) 絶対値の付いた2次関数の定積分。基本的
- (6) 三角関数と式の値。少し計算が煩雑。
- (7) 正八面体の外接球、内接球の半径。内接球が少し求めにくかったかもしれないが、面の重心で接することに気が付けばそれほど難しくない。

2 円の方程式


座標軸に接する2円と2接点を通る円の関係。2円の交点の求め方、方べきの定理など基本的なことをマスターしていれば解くことができる。(5)の最後の問題も誘導になっていることを信じていけばそれほど難しくない。

3 群数列

群数列の中の数表と言われる分野で、(3)の奇数の個数以外はよく見かける問題なので特に苦手であれば落ち着いて処理できたと思われる。

全体としては、数問を除いては参考書等で経験したことがある問題そのままの問題が多いので、ミスを最小限に抑えることで7割を確保したいところ。


渋谷校

 0120-142-760

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

東京都渋谷区桜丘町6-2

名古屋校

 0120-148-959

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

名古屋市中村区名駅2-41-20

CK18名駅前ビル2F・6F

大阪校

 0120-142-767

受付9時～22時（日曜日のみ19時まで）

大阪府吹田市広芝町4-34

江坂第1ビル3F

メルマガ登録（無料）で全教科閲覧できます！
右のQRコードまたはHPからメルマガ登録ができます。



■医歯専門予備校 MELURIX学院

MELURIX